



「スマートチャレンジくれ」取組テーマの公表について

呉市では、地域課題（ニーズ）に対して、先端技術で解決する提案（シーズ）を民間事業者等から募集し、産学官で意見交換を行いながら社会実装につなげていく「スマートチャレンジくれ」に取り組んでいます。

このたび「スマートチャレンジくれ」に寄せられた約300件の提案について、呉市スマートシティ推進会議において分野横断的に実施していく有望な案件を抽出し、別紙のとおり、今後、具体的に取り組を進めていく15のテーマをとりまとめました。

今後は、今年度中にこれらテーマごとにワーキンググループを設置して、提案事業者からのヒアリングやメンバー間での意見交換を開始します。なお、ワーキンググループにおいて課題の深掘りや費用対効果など実現可能性の検討を行い、令和4年度以降、必要に応じて実証実験等を実施していく予定としています。

【シーズ提案状況】

提案件数 306件（86社）

【テーマ決定に当たっての視点】

スマートシティの実現に向けて、高速通信網を基盤とした先端技術やデータの活用により、市民が便利で快適に暮らすことができる持続可能なまちを目指して、主に次のような視点から取組テーマを設定しました。

- ・将来的に自立できるビジネスモデルになることが期待できるもの
（持続可能なビジネスモデルの可能性）
- ・今後のビジネスチャンスにつながるものが期待できるもの
（地元プレーヤーの掘り起こし、起業・異業種参入など）
- ・異なる分野の課題解決にも応用することで、より大きな効果が期待できるもの
（他分野連携による相乗効果・割り勘効果）

【設定テーマ及び取組内容】

別紙 「スマートチャレンジくれ」取組テーマのとおり

福祉保健分野（4テーマ）

テーマ	支援が必要な方への重層的支援体制構築に向けた情報共有についての検討
取組内容	障害者等の支援が必要な方の情報を市役所だけで保有するのではなく、情報共有ツールの導入により、個人情報保護に配慮したうえで、社会福祉協議会や医療機関などの外部組織と共有し、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な福祉サービスの向上が図ることができないか検討する。
テーマ	健診・レセプトデータの活用による健康づくり施策の検討
取組内容	健診やレセプト等により集積されたデータを、AI等で分析することにより、本市の健康づくりの施策を効率的・効果的に進めることができないか検証する。特に、高齢化率が高い本市の特性を踏まえ、更なる健康づくりの施策が導き出せないか検討する。
テーマ	狭あい地や斜面地における高齢者・障害者への日常生活支援についての検討
取組内容	狭あい地や斜面地を実証フィールドとして、高齢者や障害者の買物やごみ出しなどの日常生活支援が行えないか、ドローンや四足歩行ロボットなどによる物資輸送の有効性について検証する。
テーマ	離島や遠隔地における遠隔医療・介護サービスの提供についての検討
取組内容	離島や遠隔地などを実証フィールドとして、IoTデバイスを活用した体調の異変の検出や遠隔による医療・介護サービスを提供できないか検討する。 また、地域のかかりつけ医が、専門外の疾患であっても通信ネットワークを使って専門医のアドバイスを受けながら迅速な診療ができないか検討する。

市民生活・防災分野（3テーマ）

テーマ	ICTの活用による自治会役員の負担軽減策の検討
取組内容	スマートフォンやタブレット端末を利用した情報発信や電子回覧をはじめ、自治会役員の負担軽減となるようICTを活用した自治会運営を検討する。
テーマ	窓口手続のオンライン化・キャッシュレス化による市民の利便性向上についての検討
取組内容	住民票や所得証明書の交付申請をはじめ、市役所の窓口に行かなくても目的が達成できるよう、窓口手続のオンライン化や本人確認、キャッシュレス決済の手法について検討する。
テーマ	効果的な地域情報の発信と商店街活性化の検討
取組内容	市役所の行政情報だけでなく、地域のイベント、周辺の観光情報など様々な情報を、年齢・性別や興味関心に合わせて発信したり、カレンダーを軸にした情報の集約・発信を行うなど、わかりやすく効果的な情報発信ができないか検討する。また、駅構内や商店街などにデジタルサイネージを設置し、イベント案内や誘客など商利用や観光面での活用のほか、アクセスデータの分析により、地域の活性化に向けて有効活用できないか検討する。

文化・スポーツ分野（1テーマ）

テーマ	図書・美術品等のデジタルアーカイブ化による保存及び公開方法についての検討
取組内容	美術館や大和ミュージアムの所蔵品、図書館等が有する歴史的な文献などをデジタルデータとして記録・保存し、解説を加えてWEB上で閲覧できる環境を構築することにより、次世代に保存・継承していく手法を検討する。また、ニューノーマル時代に対応した新たな鑑賞方法を提供することで、教育や観光、ビジネスなどへの活用可能性についても検討する。

産業分野（2テーマ）

テーマ	持続可能な有害鳥獣対策モデルの検討
取組内容	イノシシやシカなどの有害鳥獣による被害が深刻となっている島嶼部や山間部において、駆除や撃退という部分的なアプローチではなく、共生と消費、さらには新たな食のビジネスとしてサイクルが回る持続可能な事業モデルを検討する。
テーマ	規格外品や余剰となった農産物の活用による農家の自立促進とフードロスの削減についての検討
取組内容	余剰となった農産物の需要と供給を結びつけるシステムの構築や、規格外品の農産物を加工して販売するなど、販路を拡大することで農家の自立を促すとともに、フードロスの削減にもつながる取組について検討する。

都市基盤分野（4テーマ）

テーマ	公共施設の損傷等に係る通報システムの検討
取組内容	道路や公園などの施設・設備の損傷や不具合について、市民からの的確な情報提供を受ける仕組みと早期対応が可能となる手法について検討する。なお、情報提供を受ける対象範囲についても幅広く検討し、実施効果の検証を行う。
テーマ	スマートメーターを活用した他分野連携の検討
取組内容	スマートメーターの導入による検針業務の効率化だけでなく、使用量の把握に基づく利用者サービスの向上、高齢単身世帯の見守りや、防災・防犯面での応用等、さまざまな課題の解決につながるかどうか有効性を検討する。
テーマ	持続可能な地域公共交通サービス提供についての検討
取組内容	市内の特定の地区を実証フィールドとして、オンデマンド交通サービスシステムの導入可能性を検討する。利用者の満足度と費用対効果を調査し、自走可能なサービスとなるかどうか実証実験を通じて検証する。
テーマ	3D都市モデルを活用した他分野連携の検討
取組内容	国土交通省の主導により構築した呉市の3D都市モデルに表示される土砂災害警戒区域等の情報に加え、過去の自然災害の被災記録や災害発生時のシミュレーションを組み合わせることで、市民の防災意識を高め、ひいては防災教育への活用が可能かどうか検討する。また、防災・減災だけでなく、他分野での応用や活用方法についても検討する。

行政経営分野（1テーマ）

テーマ	ICT技術を活用した行政事務における業務改善の検討
取組内容	市役所が担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用し、利用者目線で業務改善・効率化を行うことで、市民の利便性向上につなげていくため、AIやRPAなどの新技術が市内のどのような業務に導入が可能かを検討し、実証実験を通じて効果を検証する。